



2020年3月6日

「準なでしこ2020」に選定

第一生命ホールディングス株式会社(社長:稲垣精二、以下「当社」)は、女性活躍推進をしている企業として、経済産業省と東京証券取引所が共同で選定する「なでしこ銘柄」において、「準なでしこ 2020」に選定されたことをお知らせします。「なでしこ銘柄 2019」に続き、2年連続での選定となります。

当社グループでは、社員の多くを占める女性が活躍できるよう、「意識・風土の改革」「能力開発体系の充実」「ワーク・ライフ・マネジメントの推進」の3本柱で取組みを推進しており、2020年代に女性管理職比率「30%」の実現を目指しています。(2019年4月現在「女性管理職比率は25.6%¹⁾)

また、日本企業の役員に占める女性割合の向上を目的とした「30% Club Japan²⁾」に加入し、女性活躍推進を牽引する企業として、男女が参画する豊かな社会の実現へ貢献しています。(2019年6月現在「女性取締役比率「12.5%³⁾」)

当社グループは、引き続き、お客さまや社会に選ばれるグローバル保険グループを目指し、女性活躍推進を含めたダイバーシティ&インクルージョンの取組みを推進していきます。



「なでしこ銘柄」「準なでしこ」とは

「女性活躍推進」に優れた上場企業を「中長期の企業価値向上」を重視する投資家にとって魅力ある銘柄として紹介することを通じて、企業への投資を促進し、各社の取組を加速化していくことを狙いとするものです。全体順位上位のスコアの企業のうち、「なでしこ銘柄」として選定されなかった企業が「準なでしこ」として業種問わず選定されます。

¹ 第一生命ホールディングス・国内生保グループ合計実績

² 「30% Club」は2010年に英国で創設された、役員に占める女性割合の向上を目的とした世界的キャンペーン

³ 第一生命ホールディングス実績